（別添資料１）

事業所名　放課後等デイサービス　アンダンテ旭東

支援プログラム（参考様式）

作成日　2025 年　2 月　15 日

法人（事業所）理念		放課後等に安心して楽しく過ごし、個性を伸ばしていく学び、遊びの場を提供し、一人一人が自分らしく活躍できる様な療育的な活動を地域特性や利用者特性に鑑み、実施していく。			
支援方針		学校が終わると、家で過ごす事が多い子どもたちが「安心」して楽しく過ごし、個性を「尊重」しながら一人一人の「可能性」を伸ばしていく、学び・遊びの場が放課後等デイサービス「アンダンテ」です。			
営業時間		9 時　30 分から　18 時　30 分まで	送迎実施の有無	☑ あり　なし	
		支　援　内　容			
本人支援	健康・生活	・健康状態の維持や改善、生活の基本的なスキルの習得や生活リズムを整えられる様に支援方法を考えます。（生活習慣：日付け、曜日の把握　健康管理：手洗い、うがい含む） ・食を営む力の育成として食に興味を持ち、食材に触れ自分で作った食事を楽しんだり、食事のマナーなどを勉強する場を支援します。（調理実習） 日々の生活を送る上で、身の回りの事が率先して行える様にします。 挨拶、整理整頓、身だしなみ、交通ルールや買い物など必要な判断力と、対応力が身に付く様に支援します。			・ ・挨
	運動・感覚	・手先の器用さを鍛えたり、様々なものに触れる経験が出来る様に支援します。（折り紙、工作、粘土、塗り絵、アイロンビーズ、プラ板作り、レゴ、パソコンなど） バランスなどの体の使い方や目と手の対応など五感を伸ばす取り入れていきます。（公園遊び、散歩、縄跳び、ビジョントレーニングなど） 離感が分かる様に支援します。（ボール投げ、ボッチャなど） をコントロール出来る様に支援します。（アンガーマネジメント）			・ ・距 ・怒り
	認知・行動	・自分の役割や順番、時間など社会に必要なルールを守れる必要性が学べる様に支援します。（コグトレやSSTなど） 文字、数、時計、お金などのプリントを使って、学習やトレーニングを行っていきます。 ケジュールやルールの提示で指示に沿った行動が取れたり、見通しが付く様に支援します。			・ ・ス
	言語 コミュニケーション	・自身の気持ちの伝え方が出来る様に支援します。（自己紹介、朝の会、帰りの会、1対１の会話、グループコミュニケーションなどの発表の場） 相手の気持ちや感情、状況を読み取れる様に支援します。（グループワーク、コグトレ、ロールプレイ、SST） 求、報告、聞く、模倣するなど自分も周りも大切にする言葉や行動が身に付けられる様に支援します。			・ ・要
	人間関係 社会性	・一人遊びや集団遊びの活動を通し、自己理解、他者理解を養える様に支援します。（集団遊び、ルールのある遊び、ボードゲーム、カードゲームなど） ・相手を思いやり自分の事も大切に出来る様な行動が取れる様に集団生活の中で友達や職員との関わりを通じて一緒に考える支援をします。 自立に必要な社会生活で活躍するスキルを身に付けられる様に支援します。（挨拶、マナー、ルール、感謝、謝罪など）			・
家族支援		・家族からの相談に対する適切な助言を行う ・障害の特性に配慮した家庭環境の整備 ・アタッチメントの定着	移行支援	・ライフステージの切り替え（進級、進学、就労）を見据えての変化に合わせた課題提示及び実践 ・在校、進学先、就労先、放課後児童クラブ、併用利用事業所との情報共有 ・同年代の子どもをはじめとした地域における仲間作り	
地域支援・地域連携		・各関係機関や関係各所との連絡事項、情報の共有 ・ケース会議等の連携 ・市内及び市外福祉事業所との連携 ・市内福祉協議会への参加	職員の質の向上	・新入職員研修、中堅研修、管理者研修などの階層別研修 ・スキルアップの為の研修（社内大学、外部研修） 法律に関する研修（虐待防止、身体拘束、BCP、安全計画、感染症、非常災害対策訓練） ス検討会	・ ・ケー
主な行事等		・季節行事（初詣、節分、お花見、夏祭り、ハロウィン、クリスマス） ・各月利用者のお誕生日会 外出イベント、調理イベント（学校休業日、長期休暇） ・地域イベントへの参加（お祭りや文化祭）			・